

水環境学会中国・四国支部ニュースレター

vol.6(1), 2004年7月, 3ページ

<http://www.jswe.or.jp/katu/shibu/chushi/index.html>

このニュースレターは支部の会員の皆様に支部の動向をお伝えすることを目的として不定期に発行します。

1. 日本水環境学会中国・四国支部役員会・総会の報告

日 時：平成 16 年 5 月 25 日（火）14:30～16:40

場 所：岡山市・岡山大学

1. 平成 15 年度 事業活動報告

事務局案が承認された。

2. 平成 15 年度 会計報告

事務局案が承認された。

3. 平成 15 年度 会計監査報告

監事の報告が承認された。

4. 平成 16 年度 支部役員（案）

役員会案が承認された。

5. 平成 16 年度 事業計画（案）

- ・ 総会への参加者を増やすために、次年度以降は総会に併せて講演会等を企画・開催することが提案された。
- ・ 平成 16 年度中国四国支部研究活動助成について、周知徹底を図り、改めて応募者を募ることが了承された。
- ・ 研究活動助成者からの報告書を支部の Newsletter に掲載し、その研究成果を広く支部会員に還元することが了承された。

6. 平成 16 年度 予算（案）

役員会案が了承された。

7. 中国・四国支部研究活動に対する表彰制度について

「中国・四国支部研究活動に対する表彰制度」を実施する方向で準備を進めることが承認された。支部長・副支部長を含む 6 名程度からなる「支部表彰制度検討委員会（仮称）」を設け、今後メール審議にて制度の詳細について検討を進めることが了承された。なお、委員については支部長が選任・依頼することが承認された。

8. その他

社団法人日本水環境学会中国・四国支部内規の一部削除に関する事務局案が了承された。

2. 平成 16 年度 中国・四国支部役員のお知らせ

役員会・総会において、下記の支部役員が承認されました。1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

支部長	*大年邦雄	高知大学農学部
副支部長	*渡邊政広	愛媛大学工学部
幹事長	*藤原 拓	高知大学農学部
監事	*村上仁士	徳島大学大学院工学研究科
監事	*細井由彦	鳥取大学工学部
幹事	*加瀬野悟	岡山大学保健環境センター
幹事	*上月康則	徳島大学大学院工学研究科
幹事	西村文武	愛媛大学工学部
幹事	*関根雅彦	山口大学工学部
幹事	*田中克正	山口県環境保健研究センター
幹事	*南條吉之	鳥取県衛生環境研究所

幹事	*川上誠一	島根県松江健康福祉センター
幹事	倉田健悟	島根大学汽水域研究センター
幹事	*野上祐作	岡山理科大学理学部
幹事	*小野芳朗	岡山大学環境理工学部
幹事	山本 淳	岡山県環境保健センター
幹事	*山岡到保	経済産業省産業技術総合研究所
幹事	*西嶋 渉	広島大学大学院工学研究科
幹事	*今岡 務	広島工業大学環境学部
幹事	*井澤博文	広島県保健環境センター
幹事	常政典貴	広島市衛生研究所
幹事	*有澤貴文	徳島県保健環境センター
幹事	*笹田康子	香川県環境保健研究センター
幹事	*越智久尚	愛媛県衛生環境研究所
幹事	*西島敏隆	高知大学農学部
幹事	*邑岡和昭	高知県環境研究センター

水環境文化賞選考委員 *倉田健悟 島根大学汽水域研究センター

*印は平成 16 年度改選

3. 平成 16 年度中国・四国支部研究活動助成の募集について

平成 16 年度中国・四国支部研究活動助成の募集締め切りを延長します。概要および応募方法は以下のとおりですので、奮ってご応募ください。なお、研究活動助成者からの報告書は支部の Newsletter に掲載し、その研究成果を広く支部会員に還元することにしています。

概要

1. 趣旨

水環境学会中国・四国支部の支部活動の一層の活性化を図るため、水環境に関する研究課題を公募形式により会員より広く募り、優秀な提案について研究費を助成する。

2. 交付申請者の資格

水環境学会中国・四国支部に属する、若手会員、あるいは地方衛生環境研究所やそれに類する機関の会員を対象とする。

3. 研究期間

補助金の交付を受けることのできる研究期間は、原則として翌年の 4 月 30 日までとする。

4. 補助規模

1 提案あたり 1 年間で 10 万円までとし、年間 2 件程度。

5. 補助金の範囲

学会発表に要する費用、研究に要する器具、資料等の購入、調査旅費などの経費を計上することができる。

6. 審査方法

採択候補の課題の審査は、水環境学会中国・四国支部に設置する水環境学会中国・四国支部研究助成制度審査委員会（以下「委員会」という）において行われる。

7. 審査基準

研究の新規性、社会性などの研究内容の評価の他に、助成による支部活動の活性化への貢献度や会員の研究活動の向上への寄与度などの視点から総合的に審査する。

8. 研究結果および会計報告

当該研究期間中において、会計年度終了後、会計、活動および研究成果を支部へ報告すること。

9. 制度の見直し

各年度の総会にて本制度の見直しを行うこととする。

応募方法

助成申請書 : A4 用紙 2 枚に必要事項が収まるように申請書を作成し、郵送してください。

申請書送付先 : 〒783-8502 高知県南国市物部乙 2 0 0 高知大学農学部 藤原 拓

締め切り : 平成 16 年 7 月 20 日消印有効

採択結果 : 採択結果は 8 月中旬に申請者には直接、会員には Newsletter にて通知します。

4. 行事予定

大気環境学会，廃棄物学会，日本水環境学会合同講演会「環境質の汚染に係る調査研究」

日時：平成 16 年 7 月 23 日（金）15 時～17 時（懇親会 17 時 30 分～）

場所：にぎたつ会館（〒790-0858 愛媛県松山市道後姫塚 118-2，TEL 089-941-3939）

講演会：芙蓉

15 時 00 分～15 時 05 分 開会挨拶・趣旨説明

15 時 05 分～15 時 35 分 「最近 5 年間の岡山市大気環境データによる解析」

近藤紘一（（株）ウエスコ岡山支社環境計画部）

15 時 35 分～16 時 05 分 「汚泥投入最終処分場の浸出水特性とオゾン添加活性汚泥法による汚泥削減効果」

西村文武（愛媛大学工学部）

16 時 05 分～16 時 35 分 「有機すず代替船底防汚剤による海域の汚染状況について」

常政典貴（広島市衛生研究所環境科学部）

16 時 35 分～16 時 55 分 総括質疑

16 時 55 分～17 時 00 分 閉会挨拶

懇親会：楓

17 時 30 分～

会費：5000 円（予定）

ぜひ奮ってご参加いただきますようお願いいたします。当日参加も可能ですが、準備の都合がありますので、講演会・懇親会それぞれについて、ご出席いただける方の氏名・所属・連絡先等を 7 月 13 日（火）までに高知大学藤原拓宛にメール（fujiwara@ee.kochi-u.ac.jp）または FAX（088-864-5163）にてお知らせいただくと幸いです。

電子メール配信への変更，あるいはファックス番号などの変更がありましたら，fujiwara@ee.kochi-u.ac.jp までご連絡願います。

- 各地で開催される水環境に関わるシンポジウムや会議の開催を援助します。ご連絡下さい
- ニュースレターへの投稿や呼びかけ等の原稿をお待ちしています。
- ニュースレターに関する問合せ等は下記迄お願いいたします。

担当：藤原 拓

高知大学農学部生産環境工学科 〒783-8502 高知県南国市物部乙 200

TEL.&FAX. 088-864-5163 fujiwara@ee.kochi-u.ac.jp